

# 2022年12月期 第1四半期決算説明会



バッテリー固定式電動スクーター  
「E01」

ヤマハ発動機株式会社  
2022年5月13日  
(証券コード:7272)

# 本日ご説明する内容

## 2022年12月期 第1四半期決算

取締役  
設楽 元文

### ● 業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

# 概要説明

# 1Q総括

## 1Q実績

### ■増収・減益、計画並み

- ・二輪車:プレミアムモデル生産制約によりミックス悪化。増収・減益
- ・マリン:大型船外機に注力し、増収・増益
- ・ロボティクス:生産・物流遅延影響による減収だが、収益性改善により増益

## 2022年の展望

### ■事業環境

- ・原材料・部品・海上運賃等のインフレ傾向継続
- ・上海ロックダウン発生により、サプライチェーン混乱は継続
- ・2Qも円安がポジティブに影響

### ■市場

- ・各事業・市場の好調な需要は継続、新興国の回復が進む

### ■収益力強化

- ・各事業の戦略地域・モデルへの資源集中
- ・コストダウンと価格転嫁によりコストアップを緩和

# 主要商品別 当社出荷台数（1-3月実績）

船外機の販売増加。インドネシアの回復が進む。生産遅延や船腹・コンテナ不足継続。

商品/地域		2021年比		2019年比
		出荷	在庫(12月末比) <sup>※</sup>	出荷
二輪車	欧州・米国・日本	102%	116%	104%
	インドネシア	109%	80%	86%
	タイ	92%	94%	107%
	ベトナム	92%	73%	88%
	フィリピン	83%	91%	68%
	中国	120%	116%	268%
	インド	68%	83%	61%
	ブラジル	121%	103%	147%
ATV+ROV	北米	107%	134%	112%
PAS		79%	-	96%
船外機	北米・欧州	107%	125%	92%
マウンター		68%	-	144%

※二輪車・ATV+ROVは流通在庫、船外機は拠点在庫

# 2022年1Q 経営状況

供給制約に対し販売最大化。

原材料の高値継続と部材不足、物流混乱の継続により減益。

(億円)	2019年 1Q	2021年 1Q	2022年 1Q
売上高	4,293	4,441	4,817
営業利益	359	483	401
営業利益率	8.4%	10.9%	8.3%
経常利益	375	529	457
当期純利益※	283	418	326

2019年 比	2021年 比
112%	108%
112%	83%
△0.1pts.	△2.5pts.
122%	86%
115%	78%

EPS(円)	81.15	119.56	94.30

116%	79%

(\$・€)	110・125	106・128	116・130
(\$/IDR・BR\$)	14,077・3.8	14,108・5.5	14,275・5.2

—	—
—	—

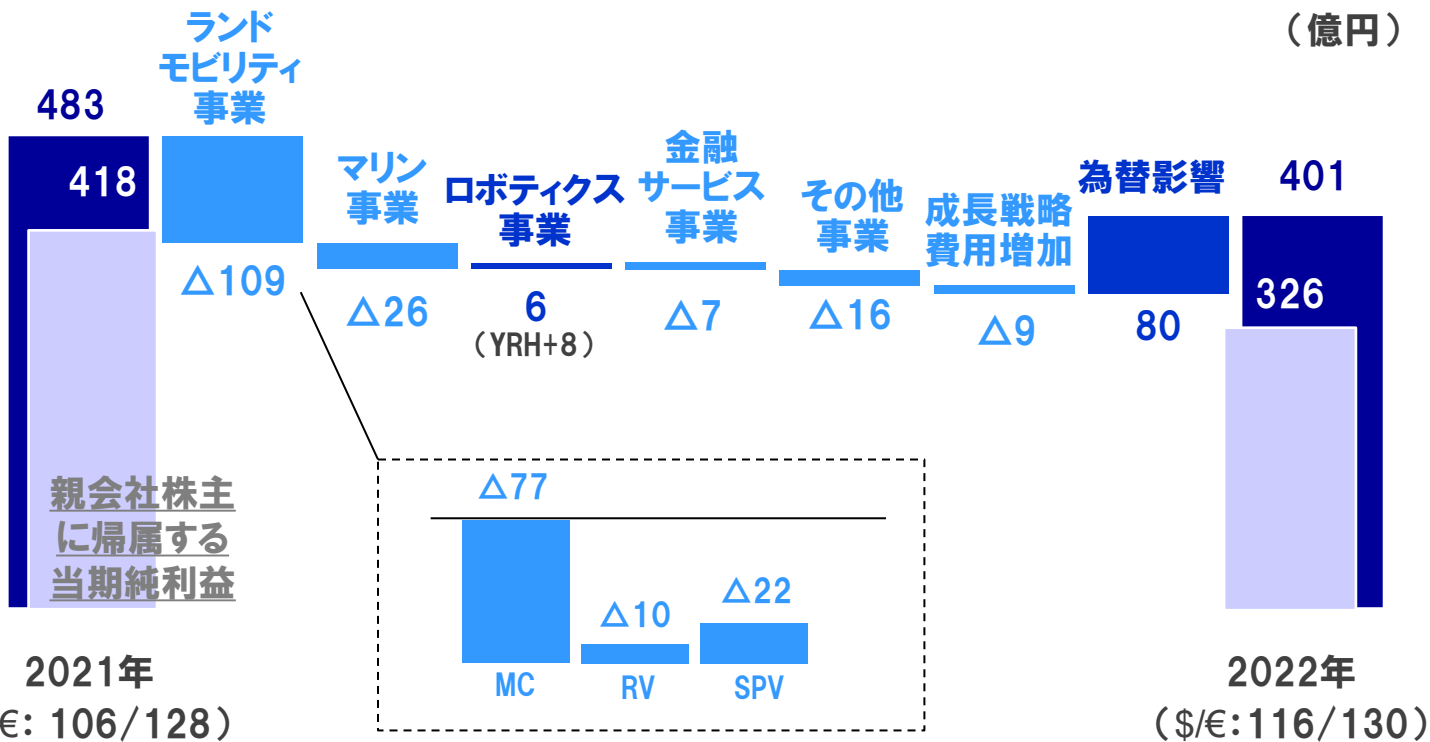
※ 親会社株主に帰属する当期純利益

# 2022年1Q 営業利益変動要因（事業別）

ロボティクス事業は、YRHの販売増加と収益性改善で増益。

二輪車事業は、コストアップと部品不足影響によるモデルミックス悪化で減益。

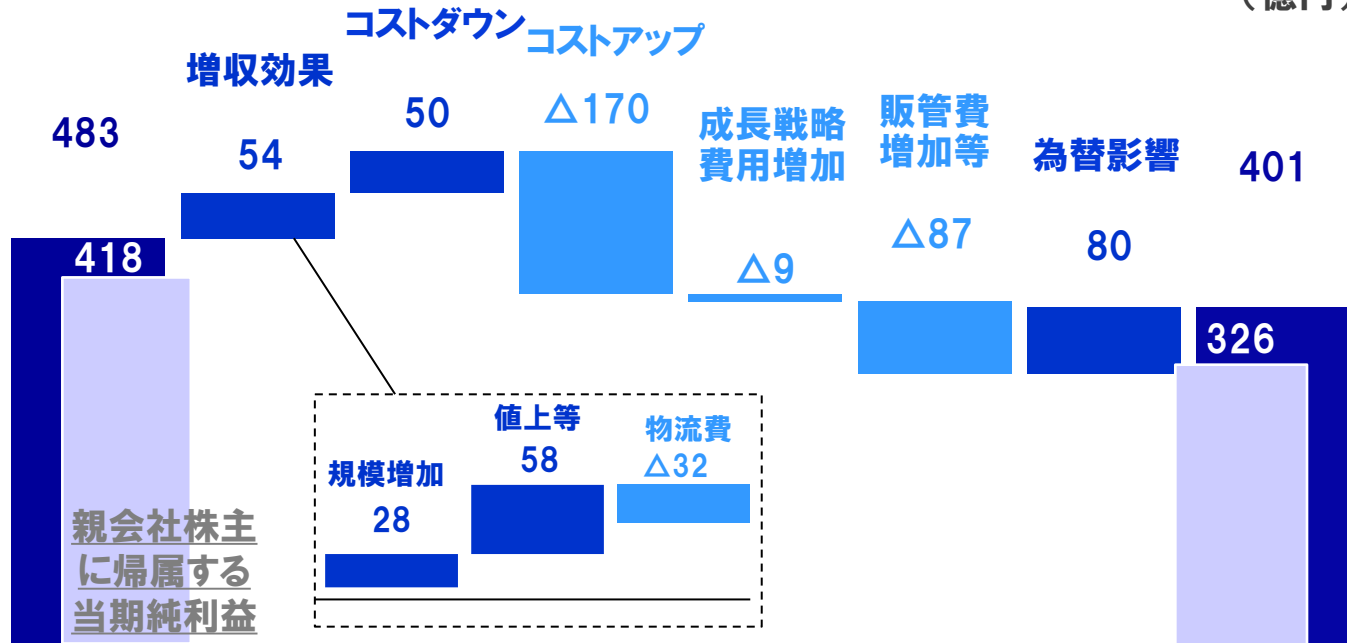
（億円）



# 2022年1Q 営業利益変動要因（要素別）

コストアップ・人件費等の販管費増加に対し、コストダウン・値上を着実に進める。

（億円）



2021年

(\$/€: 106/128)

2022年

(\$/€: 116/130)



# 中長期施策 進捗状況①

## カーボンニュートラル

2種類の電動スクーター導入を発表。  
E01は自社開発として、初めての原付2種クラススクーター。

NEO'S(ネオス)



出力2.5kW バッテリー着脱式  
6月より欧州で販売開始予定、  
順次アセアンでも販売予定

E01(イーゼロワン)



出力8.1kW 車両固定式バッテリー搭載  
日本、欧州、台湾、インドネシア、  
タイ、マレーシア向けPoCモデルとして  
7月より順次導入。

# 中長期施策 進捗状況②

## モビリティサービス



MBSI、Royal Brothersとの契約時の様子

インド モビリティサービス事業開始

## 低速自動走行



自動搬送サービス「eve auto」  
初の本格的試験導入

## 農業自動化



ブラジル 農業系スタートアップ企業へ出資

## カーボンニュートラル



電動二輪車用 共通仕様バッテリー  
シェアリングサービス会社を共同設立

# 株主還元（自己株式の取得）

株主還元と資本効率の向上を目的に、200億円の自己株式の取得を実施

## ■株主還元の方針

- 総還元性向40%水準（2022～2024年中期経営期間累計）
- 業績の見通しや将来の成長に向けた投資を勘案しつつ、  
安定的かつ継続的な配当
- キャッシュ・フローの規模に応じて機動的な株主還元も実施

## ■自己株式取得に係る事項

- 取得し得る株式の総数（上限）： 1,100万株（普通株式）
- 株式の取得価額の総額（上限）： 200億円
- 株式の取得期間： 2022年4月1日～6月23日

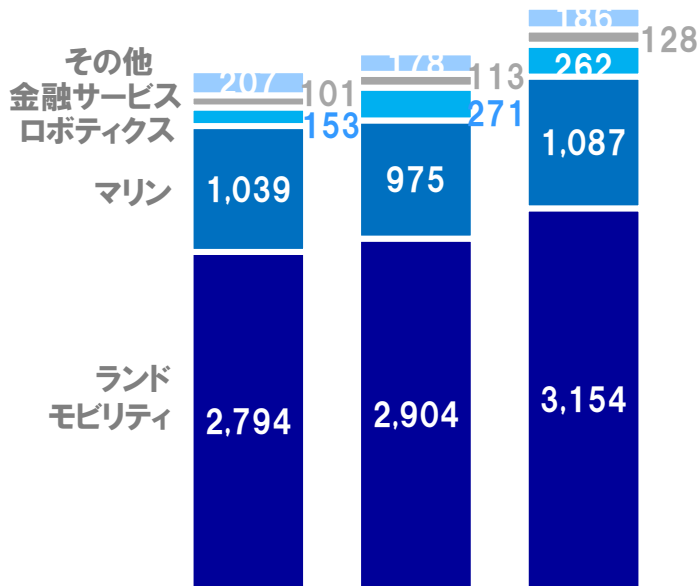
（参考）2021年4Q 110億円取得

# 事業別説明

# 事業別 売上高・営業利益 (1Q)

## 売上高

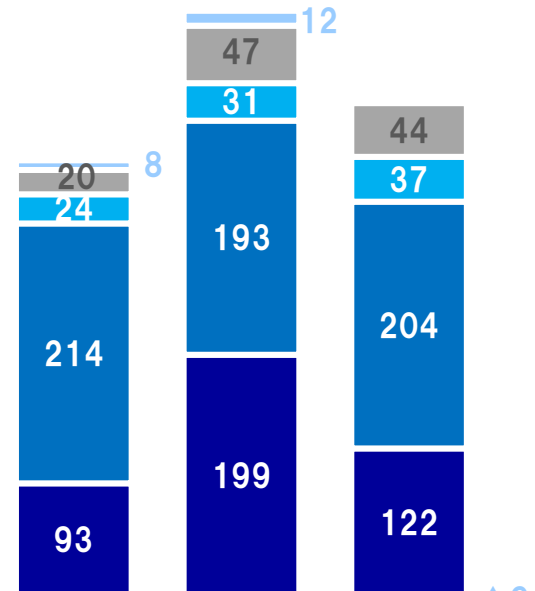
4,293      4,441      4,817



## 営業利益

8.4%      10.9%      8.3%

359      483      401      (億円)



2019年  
実績

2021年  
実績

2022年  
実績

2019年  
実績

2021年  
実績

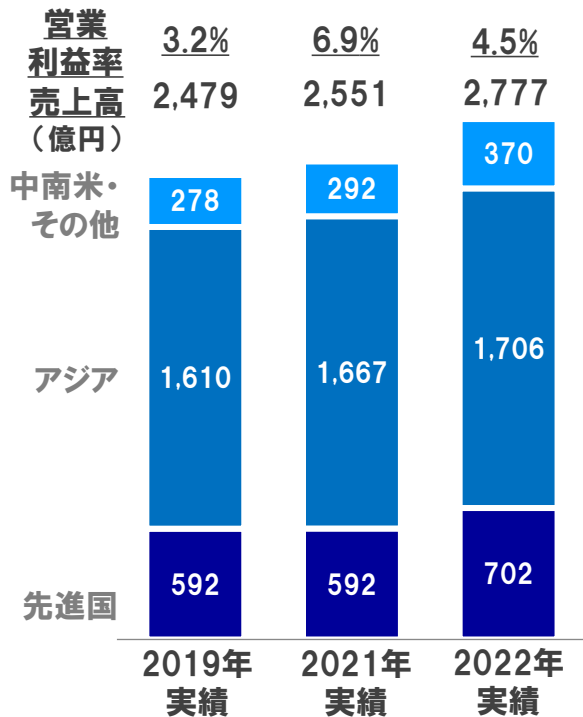
2022年  
実績

△6

(\$/€: 110/125)( 106/128 ) (116/130)

ランドモビリティ事業  
二輪車事業

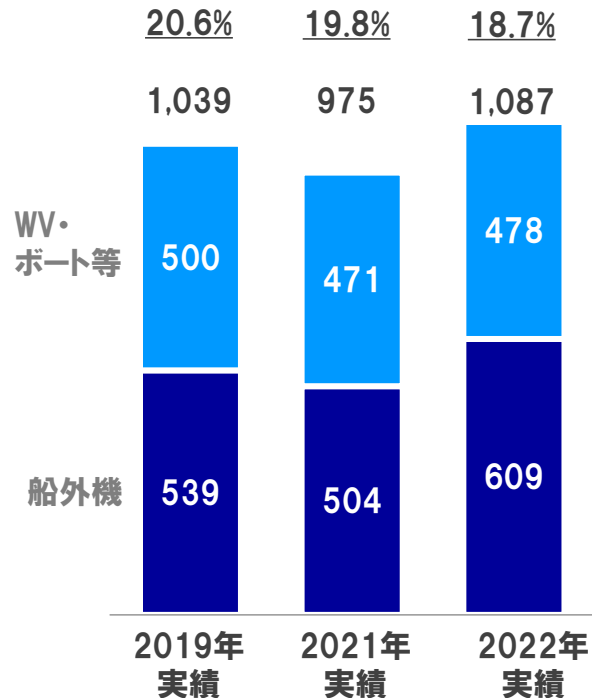
先進国・中南米販売増加により、増収。  
プレミアムモデルの供給不足により減益。



(\$/€: 110/125) (106/128) (116/130)

マリン事業

大型船外機に注力。  
100馬力以上のモデルが増加し、増収・増益。

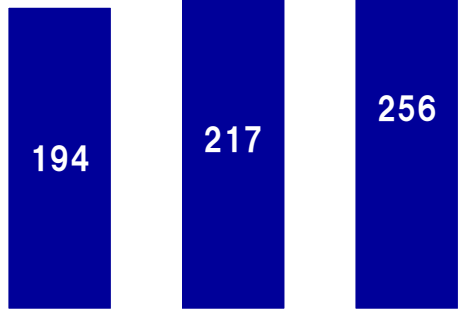


ランドモビリティ事業  
RV事業

ROVに資源集中し、増収。  
原材料等のコストアップにより減益。

営業利益率 △4.2%      0.8%      △1.0%

売上高  
(億円)



2019年実績      2021年実績      2022年実績

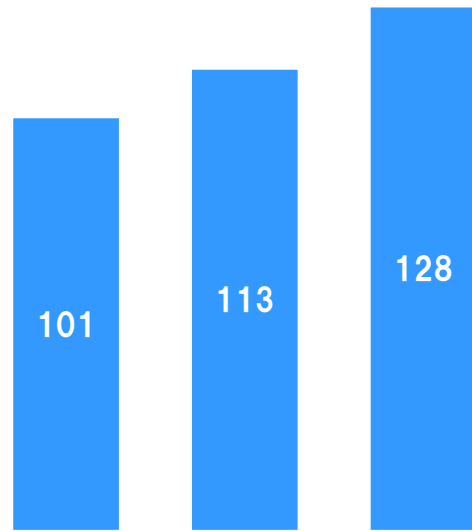
(\$/€: 110/125) (106/128) (116/130)

金融サービス事業

販売金融債権が増加し、増収。  
前年は一過性の貸倒引当費用の影響あり。

営業利益率 20.0%      42.2%      34.7%

売上高  
(億円)

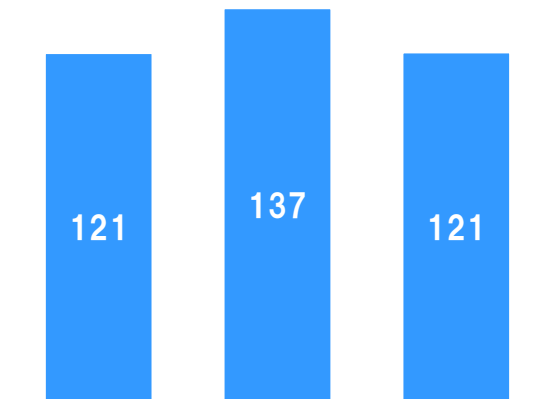


2019年実績      2021年実績      2022年実績

ランドモビリティ事業  
SPV事業

部品不足・物流遅延により、減収。  
コストアップによる収益性悪化に加え、  
品質関連費用発生により短期的に赤字。

17.6%      15.6%      △0.1%



2019年 実績      2021年 実績      2022年 実績

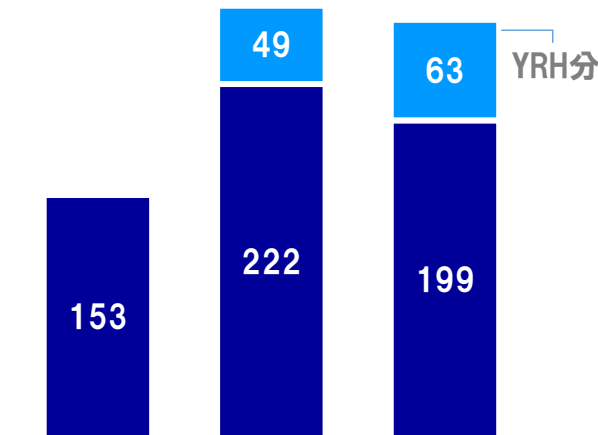
(\$/€: 110/125) (106/128) ( 116/130 )

ロボティクス事業

生産・物流遅延によりマウンター減収。  
YRHの収益性向上で、増益。

15.7%      11.4%      14.1%

153      271      262



2019年 実績      2021年 実績      2022年 実績

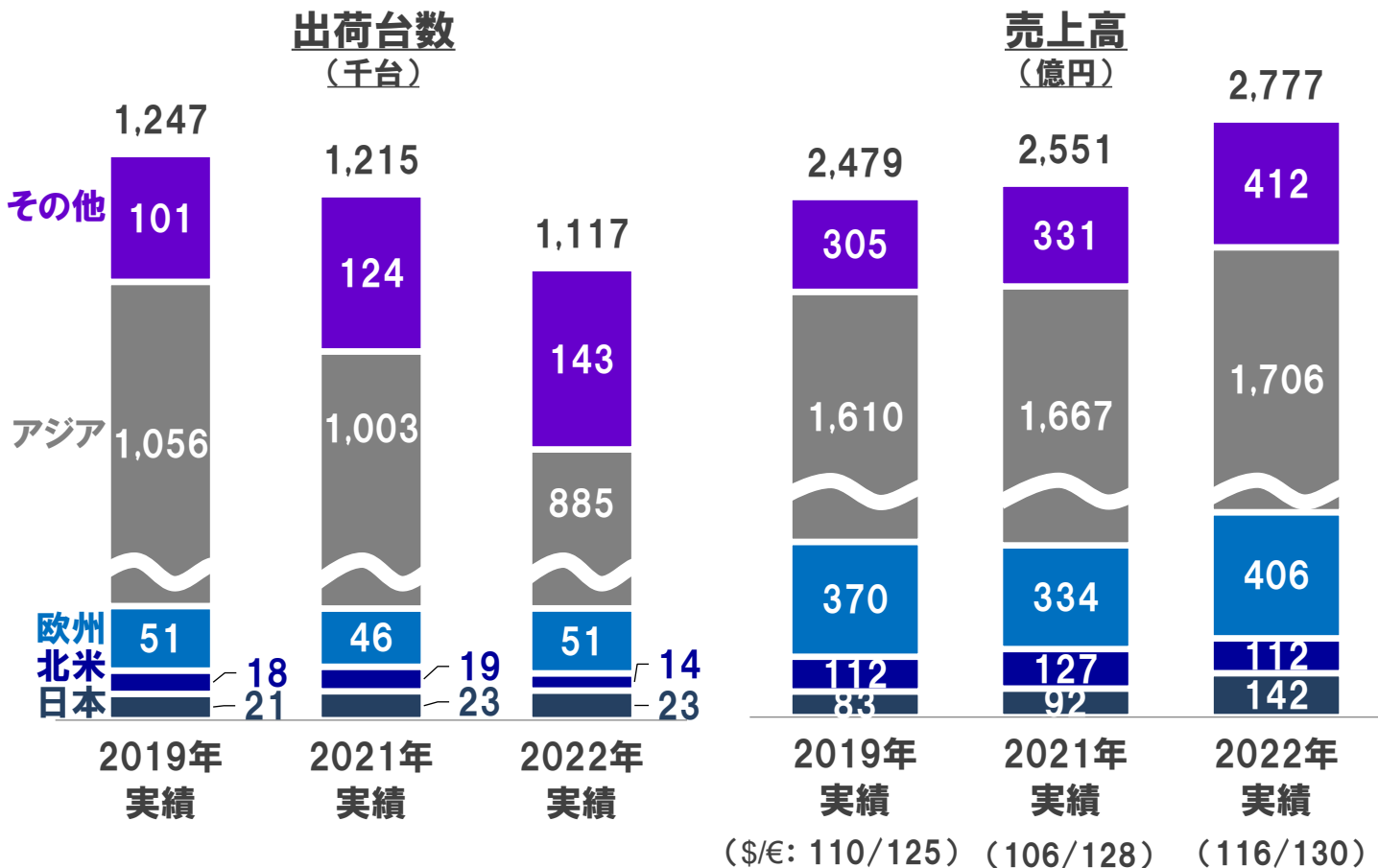




**YAMAHA**

*Revs Your Heart*

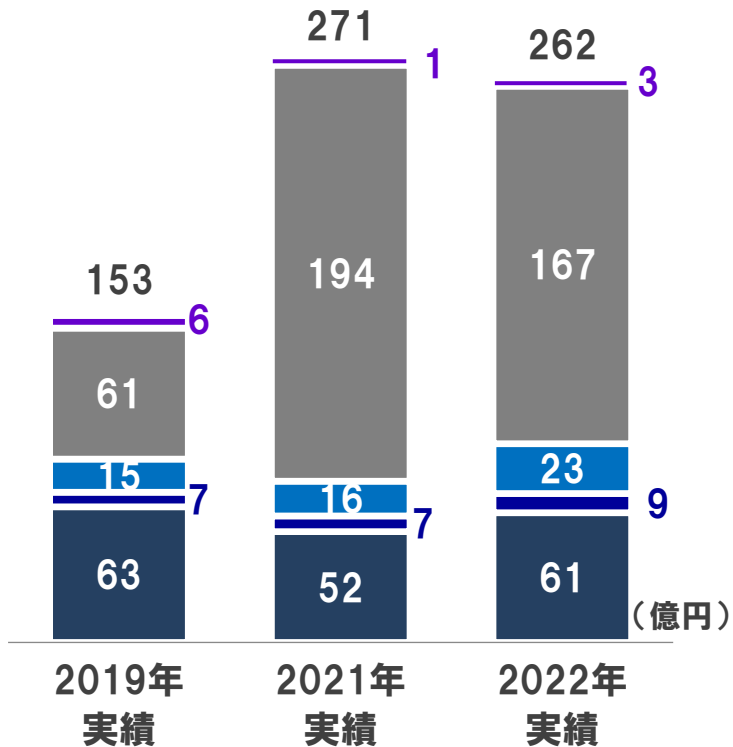
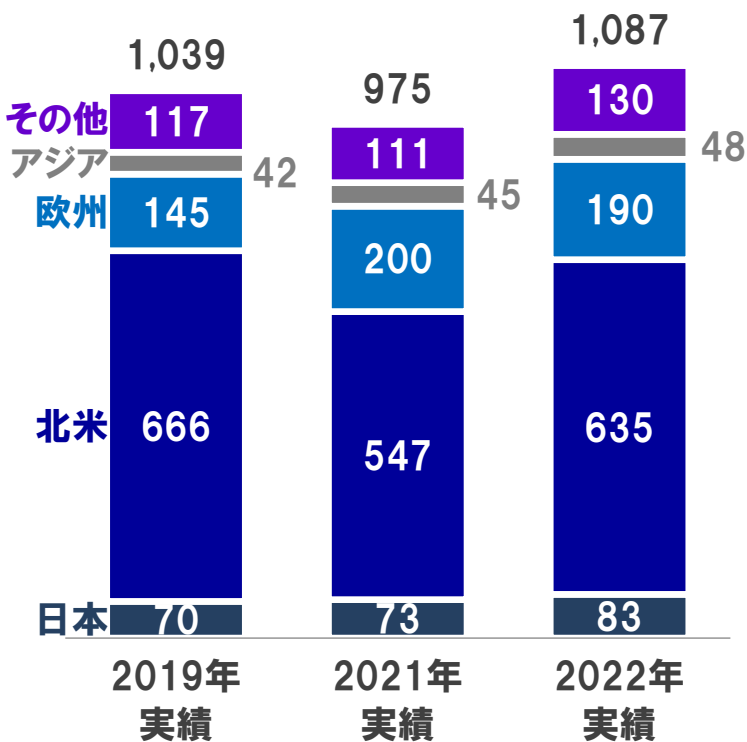
# 二輪車販売台数・売上高（1Q）



# マリン、ロボティクス 売上高 (1Q)

## マリン

## ロボティクス



(\$/€: 110/125) (106/128) (116/130)

(億円)

# 設備投資・減価償却費・研究開発費・有利子負債

(億円)

	19年1Q	21年1Q	22年1Q
<b>設備投資</b>	76	117	150
<b>減価償却費</b>	122	129	135
<b>研究開発費</b>	232	211	253
<b>有利子負債</b>	4,009	4,951	5,363

# 為替影響（対前年）

(億円)	1Q (3ヶ月)			
	US\$	EURO	その他	合計
本社の輸出入にかかる為替影響	39	3	3	45
為替による仕入影響（海外子会社）	0	0	14	14
粗利益の換算影響（海外子会社）	20	3	33	56
販管費の換算影響（海外子会社）	13	2	20	35
<b>営業利益への為替影響</b>	<b>45</b>	<b>4</b>	<b>30</b>	<b>80</b>

## 為替感応度

1円の変動が営業利益  
に与える影響額

US\$	EURO
4億円	3億円



**YAMAHA**

*Revs Your Heart*